

町の未来のために、あなたの大切な一票を 町長選挙は1月15日告示、1月20日投票

1月20日(日)は倶知安町長選挙の投票日です。※即日開票
大切な一票を投じましょう。

なお、これまで投票所としていた
世代交流センターは倶知安小学校へ、倶知安保育所は北陽小学校へ変更します。また、みなみ保育所は西小学校および倶知安小学校へ、お住まいの区域により編入しています。
お間違えのないよう投票所入場券を、よく確認をしてください。

投票所（町内9カ所）

第1投票区	西小学校
第2投票区	倶知安小学校
第3投票区	北陽小学校
第4投票区	東地域会館
第5投票区	サン・スポーツランド くっちゃん
第6投票区	高砂地域センター
第7投票区	東部地域会館
第8投票区	八幡地域センター
第9投票区	克雪管理センター

投票のできる時間／7時～20時

選挙管理委員会 ☎ 56—8000

投票日に投票ができない場合は…

仕事や学校、旅行など一定の理由に該当すると見込まれ、投票日に投票することができない人は、期日前投票か不在者投票をご利用ください。**投票所入場券が届く前でも投票はできます。**

期日前投票

- 対象者／仕事や旅行など一定の要件に該当すると見込まれる人
- 投票場所／期日前投票所（役場分庁舎1階会議室）
- 投票期間／1月16日(水)～19日(土)
- 投票時間／8時30分～20時
- 不在者投票
- 対象者／長期出張、出産による里帰りなどで倶知安町での投票

ができない人

■投票場所／滞在先の市区町村選挙管理委員会

■投票方法／投票用紙を郵送する必要があることから、早目に投票用紙の請求をしてください。

■指定病院などの不在者投票

病院、老人ホームなどに入院または入所している人は、施設内で不在者投票を行うことができます。不在者投票をしたい旨、各施設に申し出てください。

■郵便などによる不在者投票

身体に重度の障がいがある人、介護保険法上の要介護5の人は郵便により、自宅で投票できます。事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。

工事の安全を願う 倶知安余市道路着工式

12月8日(土)の北海道横断自動車道の余市IC—小樽JCT開通に先立ち、11月23日(金・祝)に同自動車道倶知安—共和間の着工式が共和町生涯学習センターで開催されました。

式には、国会議員をはじめ沿線自治体や関係者135名が参加し、工事の安全と早期開通を願う、鉄入れなどが行われました。

この倶知安—共和間の開通時期は現在のところ未定ですが、開通することで新千歳空港からの所要時間が現在の148分から114分に、札幌市中心部からの所要時間が121分から87分となるなど、移動時間の短縮による暮らしの利便性の向上はもちろん、本町を訪れる観光客の空港からの移動時間の短縮のほか、医療、物流の観点からも、さまざまな効果が期待されます。

国道5号倶知安余市道路完成後の 倶知安町までの移動時間の比較

	現在	整備後
新千歳空港から	148分 →	114分
札幌市中心部から	121分 →	87分



雪道の運転には 細心の注意を！

本格的な冬を迎え、倶知安町では、良質なパウダースノーを求め訪れる観光客をはじめ、冬季の就労を目的に暮らす外国人が増加します。

近年、全国的に外国人のレンタカーによる交通事故などが増えており、倶知安警察署と交通安全協会では、冬道の運転に慣れていない人のため、日本の自動車運転のルールや、歩行者への注意喚起などを多言語で記載したリーフレットを作成し、倶知安で生活を始める外国人や、観光客などに配布しています。

また、ニセコ観光協議会では、12月5日(水)、6日(木)の2日間、冬季にこの地域で働く外国人を対象とした冬道ドライビング教室を、倶知安警察署などの協力により開催し、約120名の外国人が参加しました。

北海道での運転に慣れている私たちも、冬道の運転には十分な注意が必要です。

日頃から交通安全を意識しましょう。



▲ドライビング教室の様子
(くときんパーク駐車場)

「緊急地震速報」を見聞きしたら あわてず、まずは身の安全を！

「緊急地震速報」とは、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早くお知らせする情報です。最大震度5弱以上の揺れが予想された場合に、震度4以上が予想される地域に発表され、主にテレビやラジオ、携帯電話・スマートフォンを通じて伝えられます。

緊急地震速報が発表されてから強い揺れが襲ってくるまでは、わずか数秒から数十秒しかありませんが、あらかじめ危険を回避する行動をとることができます。詳細については、気象庁HPをご覧ください。
URL <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqw/data/nc/index.html>

「緊急地震速報を見聞きしたら」

- ①家庭では
 - 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する
 - 慌てて外に飛び出さない
 - 無理に火を消そうとしない
- ②鉄道・バスでは
 - つり革、手すりにしっかりつかまる
- ③エレベーターでは
 - 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる
- ④屋外や街では
 - 看板や割れたガラスの落下、ブロック塀の倒壊に注意する
- ⑤自動車運転中は
 - 急ブレーキはかけず、ゆるやかにスピードを落とす
 - ハザードランプを点灯し、周りの車に注意をうながす



「緊急地震速報を利用するときの注意」

震源に近い場所では、速報が揺れに間に合わない場合があります。また、速報で予想する震度は±1階級程度の誤差を伴ったり、震源が観測点から遠い場合は、誤差が大きくなる場合があります。

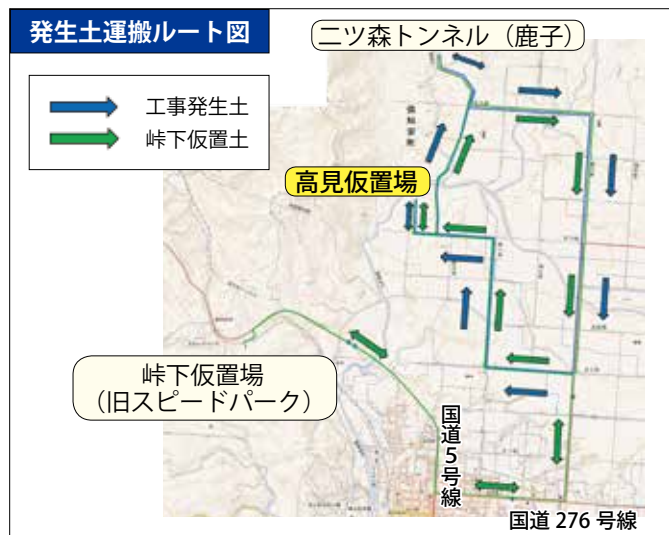
「地震に備える」

地震の揺れに備えるために、住宅・建造物や家具の耐震固定をするなど、室内に安全スペース（物が落ちない、倒れない、異動しない空間）を作っておきましょう。

また、気象庁では緊急地震速報の訓練を行うための動画を、通信事業者では訓練用のスマートフォンアプリを用意しています。これらのツールを利用して、テレビ・ラジオ、携帯電話・スマートフォンの緊急地震速報の報知音を確認し、定期的に身を守る訓練をしましょう。

北海道新幹線ニツ森トンネル工事 発生土運搬経路が一部変わります

ニツ森トンネル（鹿子）工事に伴う発生土（要対策土）について、1月からは、これまで峠下の仮置場へ運搬していた分も含めて高見仮置場へ運搬します。通行の際はご注意ください。なお、ニツ森トンネルと花園牧場間の運搬経路については、変更ありません。



岡まちづくり新幹線課 ☎ 56 - 8012

2月16・17日は、旭ヶ丘スキー場へ！ 雪トピアフェスティバルを開催

今年も、雪トピアフェスティバルを開催します。期間中、旭ヶ丘スキー場は無料で利用できます。皆さんでくっちゃんの冬を楽しみませんか。

- 開催日／2月16日(土)～17日(日)
- 会場／旭ヶ丘スキー場
- イベント(予定)／屋台村(フードフェスティバル)
雪ダルマコンテスト
巨大雪ダルマステージ
巨大滑り台
スノーモービル試乗体験
抽選会 など



昨年の様子

屋台村出店者大募集

出店料1万円で、両日出店できる方を、最大20店舗程度募集します。プレハブ（1棟で2店舗）、テーブル、いす、灯油ストーブは実行委員会が用意します。保健所への申請は各自で行ってください。

☎ 雪トピアフェスティバル実行委員会（観光課）

☎ 23 - 3388